

地域医療機能推進機構 徳山中央病院治験審査委員会

《会議の記録の概要》

開催日時	令和 元年6月5日(水) 18:00 ~ 18:40
開催場所	徳山中央病院 本館8階会議室3
出席委員名	分山 隆敏、畑尾 克裕、斎藤 満、三井 博、山本 学、平林 啓、小阪 マリ子 佐藤 真也、嘉数 和俊、萩野 勝司、佐野 直子、横山 宏
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	
【審議事項】	<p>治験の継続実施と中止の妥当性について審議</p> <p>議題1.</p> <p>左室駆出率が低下した日本人慢性心不全患者の morbidity 及び mortality に対する LCZ696 の有効性及び安全性をエナラプリルと比較検討する多施設共同,ランダム化,二重盲検,並行群間,実薬対照比較試験</p> <p>・治験に関する安全性情報および進捗状況について報告し、治験を継続することの妥当性について審議した。</p> <p><審議結果:承認></p> <p>治験責任医師は審議に参加せず。</p> <p>議題2.</p> <p>AJM300の活動期潰瘍性大腸炎患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験(2)</p> <p>・治験に関する実施状況および進捗状況について報告し、治験を継続することの妥当性について審議した。</p> <p><審議結果:承認></p> <p>治験責任医師は審議に参加せず。</p> <p>議題3.</p> <p>左室駆出率の保たれた心不全(HFpEF)患者を対象にダパグリフロジンが運動能力に及ぼす影響を評価する国際多施設共同並行群間無作為化二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相試験(治験計画番号:D169EC00001)</p> <p>・治験に関する安全性情報および進捗状況について報告し、治験を継続することの妥当性について審議した。</p> <p><審議結果:承認></p> <p>治験責任医師は審議に参加せず。</p> <p>議題4.</p> <p>左室駆出率の低下した心不全(HFrEF)患者を対象にダパグリフロジンが運動能力に及ぼす影響を評価する国際多施設共同並行群間無作為化二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相試験(治験計画番号:D169EC00002)</p> <p>・治験に関する安全性情報および進捗状況について報告し、治験を継続することの妥</p>

当性について審議した。

<審議結果：承認>

治験責任医師は審議に参加せず。